

とよだ保育園

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 とよだ福祉会

目次

- 1、施設の概要
- 2、人員推移状況調
- 3、年間行事実施概要
- 4、避難訓練・不審者対策訓練実施状況
- 5、保守安全点検実施状況
 - ①消防用設備等点検
 - ②遊具等設備等点検
- 6、職員会議、職員研修の状況
- 7、令和3年度 クラス別自己評価

1、施設の概要

- (1) 施設の種別 児童福祉法、第Ⅱ種 (保育所)
 (2) 設置・経営主体 社会福祉法人 とよだ福祉会
 (3) 開設年月日 昭和55年4月1日
 (4) 定員 90名
 (5) 位置 弘前市大字高田1丁目13番地5
 (6) 施設規模及び構造

①敷地面積 1,322.92 m²

区 分	面 積 (m ²)	備 考
総 面 積	1,322.92 m ²	
建 面 積 (延 面 積)	682.08 m ² (694.15 m ²)	
野外遊戯場	600.00 m ²	
そ の 他	40.84 m ²	

②建物の構造

木造亜鉛メッキ鋼板葺二階建

③建物の状況 (内訳)

1階

単位 : m²

室 名	面 積
事務室・医務室	19.87
保育室1 (2歳児)	37.71
乳児室兼ほふく室②	37.71
乳児室兼ほふく室②便所	7.13
保育室3 (5歳児)	65.22
保育室4 (3歳・4歳児)	62.94
乳児室兼ほふく室①	65.84
乳児室兼ほふく室①便所	1.65
多目的遊戯室(2室)	56.31
遊戯室	54.40
教材室	16.66
1階階段室	7.45
厨房	20.70
調理員 休憩室	6.63
調理員 便所	1.65
食品庫	3.31
冷凍庫置場	1.92
調乳室	3.31
沐浴室(2カ所)	4.96
玄関	13.25
廊下	74.72
職員用便所	3.73
園児用便所(2カ所)	20.72
遊具庫	9.94
押入(3カ所)	9.10
勝手口(3カ所)	5.78
水飲み場(3カ所)	3.63
その他	3.89
計	620.13

2階

単位 : m²

室 名	面 積
2階教材室・遊具庫・職員休憩室	52.49
2階物置	21.53
計	74.02
合計 (1階+2階)	694.15

2、令和3年度 人員推移状況調

単位：人

組 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
4歳児	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18	18
3歳児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
2歳児	14	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14	14
1歳児	13	13	13	13	13	13	14	13	14	14	15	15
0歳児	6	6	6	8	9	12	14	15	15	15	15	15
合計	78	79	79	81	82	84	87	86	87	87	88	88

3、年間行事実施概要

月	年間保育行事	備考	月	年間保育行事	備考
4月	1 入園式 2 内科健診 3 歯科健診	(各月共通) 清潔検査 身体測定会 お誕生会 避難訓練 スマイル教室	10月	1 アップルウェブ放送 2 職員健康診断 3 医療福祉大学実習 4 総合避難訓練・不審者対策 5 歯科健診 6 内科健診 7 ハロウィンパーティ	消火作業訓練含む 嘱託医師・大津歯科 嘱託医師・村中小児科
5月	1 こどもの日お祝い会 2 和太鼓クラブ顔合せ 3 総合避難訓練・不審者対策 4 街頭防火呼びかけ 5 野菜苗植え	和太鼓クラブ参加 消火作業訓練含む	11月	1 りんごもぎ体験 2 七五三お宮参り 3 東消防署見学	りんご公園 高田神社お宮まいり
6月	1 徒歩遠足	運動公園	12月	1 新年度入園受付 2 クリスマス生活発表会 3 厚生学院実習 4 和太鼓クラブ クリスマス会 5 サンタさん来園 6 もちつき会 7 御用納め 8 希望保育	和太鼓クラブ参加 和太鼓クラブ参加 丸祐運送
7月	1 七夕 2 体験学習 3 プール参観	和太鼓クラブ参加	1月	1 御用始め 2 お正月遊び 3 凧絵制作 4 和太鼓クラブお別れ会 5 医療福祉大学実習 6 ドーナツづくり	和太鼓クラブ参加 和太鼓クラブ参加
8月	1 縦割り保育 2 東北短期大学保育実習	お盆	2月	1 お店屋さんごっこ	
9月	1 十五夜お月見会		3月	1 ひなまつり 2 お別れ会 3 保育証書授与式 4 入園説明会 5 縦割り保育	

4、避難訓練・不審者対策訓練実施状況

避難訓練

月	災害発生場所	災害発生原因	避難場所	誘導経路及び避難方法	時間
4/28	事務室	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:20
5/27	給食室 総合避難訓練	天ぷら油による 引火	園庭	消防署より総合避難訓練の指導を受ける。(通報・消火・避難)非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、非常口より園庭に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての消火訓練。	10:00～ 10:30
6/28	給食室	湯沸かし器の異常 加熱による火災	園庭	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、園庭に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	9:45～ 10:00
7/28	岩手県	岩手県沖地震	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	15:00～ 15:20
8/27	事務室	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	15:00～ 15:15
9/29	弘前市 高田周辺	台風による 水害・停電	遊戯室	非常ベルを鳴らし、水害・停電があることを知らせる。保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。	10:00～ 10:15
10/27	遊戯室 総合避難訓練	漏電による火災	玄関	消防署より総合避難訓練の指導を受ける。(通報・消火・避難)非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、玄関に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	9:50～ 10:30
11/29	秋田県	日本海地震 (震度5)	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	10:00～ 10:30
12/27	宮城県	宮城県沖地震	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	9:45～ 10:15
1/28	弘前市	津軽地方地震	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	15:00～ 15:30
2/25	弘前市 高田周辺	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	15:00～ 15:30
3/18	八戸市	太平洋地震 (震度5)	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	15:00～ 15:20

不審者対策訓練

月	実施場所	対象児童	実施内容	時間
5/27	遊戯室	5・4・3才児	防犯標語「いかのおすし」の話をし、不審者に声を掛けられた時の対処法を実践しました。	10:15～ 10:30
10/27	遊戯室	5・4・3才児	不審者に声を掛けられた時の対処法を実践しました。	10:00～ 10:15

5、保守安全点検実施状況

(1) 消防用設備等点検

令和2年5月18日（第1回）、令和2年11月11日（第2回）

(2) 遊具等設備等点検

令和2年5月21日

(3) 安全点検結果

4/12、4/26、5/12、5/24、6/10、6/24、7/20、7/30、8/11、8/23、9/21、9/30、10/12、10/29、11/8
11/22、12/7、12/20、1/11、1/31、2/14、2/28、3/11、3/25（月2回点検）

6、職員会議、職員研修の状況

①職員会議の開催状況

会議名	開催回数	参集範囲
職員会議（月案）	12回	全職員
未満児会議	12回	12名
以上児会議	12回	4名
給食会議	12回	4名
行事打ち合わせ	12回	全職員
職場内部研修	6回	全職員

②職員研修の状況

研修会名	開催月	のべ参加人数	外部・内部別
職場内部研修	9・10・11・12・1・2月	138名	外・ <input checked="" type="checkbox"/> 内
消防研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
交通安全研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
給食研修	8・11月	2名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
新任保育士研修	11月	1名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
キャリアアップ研修	9・10・11・12月	17名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保育士研修	7・10月	3名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
事務研修	6・10月	2名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
主任保育士研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保育園園長研修	4・5・11月	4名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
施設長研修	6・10月	2名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内

7、令和3年度 クラス別自己評価

<p>さくら組（5歳児）</p>	<p>色々な経験を重ねていくことで、5歳児としての自覚が少しずつ芽生えてきた。どんな活動にも興味を持ち、積極的に取り組む姿が見られた一年だった。また、友達同士で遊ぶ楽しさを共有したり思いを伝え合いながら協力するなど、できるようになったことは良かった。コロナ過で思うように行事ができなかったり、後半全員揃っての活動ができず残念に思う部分もあるが、クラスがまとまり遊ぶ姿が見られ、絆が深まったように感じた。</p>
<p>ゆり組（4歳児）</p>	<p>友だちとの関わりを深まるよう、ルールのある遊びを取り入れたり、話し合いの場や行事に協力して取り組むことなどを伝えたりしたことで、友だち関係が深まり、回りのことを考えて活動することができるようになり、仲間意識が深まったように思う。遊びの中でのトラブルに対して保育者がすぐ代弁することを少しずつ減らし、見守るようにしたことで、お互いの気持ちを話し合うようになり、譲り合ったり言葉での解決が出来るようになってきている。仲立ちすることもあるが、なるべく子ども達自身が話し合って解決するよう心がけた。遊びや活動の中で、友だちと共通の目標をもって一緒に遊び、喜びを感じられた。</p>
<p>すみれ組（3歳児）</p>	<p>生活習慣を身につけ、身の回りのことは少数だがまだ促す言葉がけを必要とする子もいるが、ほとんどの子が自分で行うことができるようになった。気の合う友だち同士で遊ぶ中で、「こうやって遊ぼう」と提案したり、不得意そうにしている子を見ると「やってあげる」と手伝う・やり方を知らせるなどの自分の思いを伝え、少しずつ相手のことも考えられる広がりも見られてきた。しかし、トラブルがあると言葉で伝えるより衝動的に手が出てしまう子もおり、互いの気持ちを知らせても同じことを繰り返してしまうので、そこはまだ継続して伝えていく必要がある。そして一年のなかで大きな成長を感じたのは、異年齢児がやっていることを見て、自分たちもやってみたいという憧れが、組体操・ピアノ・ドッジボールなどの意欲につながったことだった。それらの経験を通し、自分もできたという喜び・自信を得ることができていたと思う。異年齢との場も大切にしつつ、次年度はそれを生かして様々なことに臨んでいくことを願っている。</p>
<p>ちゅうりっぷ組（2歳児）</p>	<p>戸外遊びや散歩を通して、四季を感じ、自然にたくさん触れて過ごした。様々な運動を経験する中で、身体機能が養われると共に、できる・できないに囚われず、体を動かす楽しさが味わえるようになってきた。それが自信へとつながってきた子もいる。個人差の大きい年齢であるが、個人に合った関わり方で無理なく進めていくことで、基本的な生活習慣が身につけてきている。箸の持ち方や着替えなどは家庭にも協力をお願いしているが、他の子と同じようにできているかよりも、自分なりのペースで成長していることが実感できるよう様子を伝えるようにしていった。自分でできる喜びや達成感に結びついていくと嬉しい。</p>

<p>つくし組（1歳児）</p>	<p>一人一人の甘えや欲求を十分に受け止めることで安心した園生活を送り、気持ち満たされることで自分以外のお友だちという存在に気づき、泣いている子へは頭をなでて慰めたりと身体だけではなく、心も大きく成長した姿が感じられた。その一方でかみつきが見られ、不快な気持ちをかじって表現する子がいて悩んだ。家庭での姿を聞き、園だけではなく家庭と連携して対応することで少しずつかみつきも減ったように思う。改めて保護者支援(家庭との連携)、そして子ども一人一人に合った個別の支援も大切だと思った。1歳児は複数担任のため、子どもに対する見方も様々な角度から見ることができたと思う。保育士間のチームワークの大切さも改めて感じた1年だった。</p>
<p>たんぽぽ組（0歳児）</p>	<p>小さいながらもたくさんの経験をさせてあげたいという思いから、季節ならではの遊びや活動を工夫したり、散歩を多く取り入れるなどし、丈夫な体作りを目指してきた。今年度は、雪遊びの季節に感染症拡大の為、経験させてあげることが出来ない子もいた為、室内でも楽しめるように工夫してあげると良かったと思うが、窓を開けて冬の寒さを感じたり、冬の歌をたくさん歌ったりと少しは季節を感じる事が出来たと思う。</p> <p>途中入園も多く、落ち付かない環境でもあったと思うが、一人一人に寄り添い、安心して過ごせるようにしたり、保育者間で連携をとれるようにした。</p>